

エコールみよた Clip Board

エコール
みよた
(32)2770

開催します

青少年健全育成 講演会

子どもたちのスマホ・タブレット機器等への依存傾向が進み、生活リズムの乱れが起きたり、ネット上のいじめや犯罪に巻き込まれたりする心配が高まっています。

子どもたちを守るために、地域社会の大人が、どのように考え行動したら良いか、子どもの心の成長と合わせて学びます。

講師 松島 恒志 氏
(佐久市教育委員会)

日時 10月24日(土)
午後1時30分から

場所 エコールみよた
あつもりホール

入場料 無料

親子での参加も歓迎します。この機会に家庭で話し合いをしてみませんか。

問い合わせ先

青少年問題協議会事務局
(教育委員会生涯学習係内)

(32) 2770

浅間縄文
ミュージアム
(32)8922

企画展 齊藤智史 木彫展 “サイトウミンゾク展”

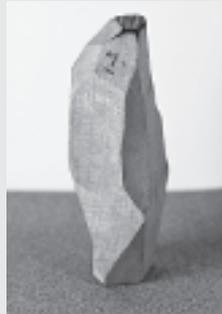
佐久市在住の彫刻家、齊藤智史による木彫展。架空の民族「サイトウミンゾク」の作品群が並びます。

■日時
9月10日(木)～23日(祝・水)
午前9時30分～午後5時
休館日 9月14日(月)

■ワークショップ
「きみだけのミンゾクキーホルダーを作ろう」
木彫りのミンゾクに顔を描いたり、色を塗ったり、キーホルダーを作ります。

日時
9月19日(土)
午後1時30分
～3時30分

定員 15人
材料費 200円
申し込み
浅間縄文ミュー
ジウムまで



サイトウミンゾク

開催しました! “こわ～い”おはなし会

図書館の夏の行事、
“こわ～い”おはなし会を8月8日に行い、
多くのお子さんたちにお出掛けいただきました。



フレンドリー
図書館
(32)0800

9月のおはなし会の予定

ちいさいおともだちのおはなし会(幼児向け)
9月3日(木)・17日(木) 午前10時30分～11時

おはなし会
9月12日(土) 午前10時30分～11時

図書館フェスティバル 2015

日時

9月27日(日) 午前9時40分～午後3時

毎年、多くの方にご来場いただいている
図書館フェスティバルを今年も盛大に開催します。

内容

北小学校管楽器クラブ演奏・南小学校金管バンドクラブ演奏
たんぼぼ保育園(歌)・人形劇・昔がたり・パペットシアター・おはなし会
ミニコンサート・大人の朗読コーナー・サイエンスショー・物品販売
体験コーナー(折り紙・けん玉・しおりづくり・絵手紙) ほか

作品募集

フェスティバル当日から1週間程度図書館内に展示します。作品は、図書館へお持ちください。

募集作品	出品数・画材・材料	締め切り
読書感想画 大好きな本や心に残った場面を描いてみましょう。	ひとり1点 画材・用紙サイズ自由	9月25日(金)
手作り絵本・おはなしに登場するキャラクターの人形	何点でも可 作品サイズ自由	
図書館の本を見て手作りした作品(ジャンルは問いません。)	ひとり2点まで	9月20日(日)

前日・当日にお手伝いいただける方も募集しています。ご協力お願いいたします。

同時開催
**2015環境フェア
in 佐々 Jump Out**
環境工作、クイズなど

申し込み・問い合わせ先 フレンドリー図書館(32)0800

はじめまして

絵本の世界

お盆も過ぎて、暑さも一段落する頃、夜になると虫たちが鳴き出し、秋に向かってもの悲しさを感じさせます。

多くのものは夜に鳴くので、声は聞こえても姿は見えず、観察することはなかなか困難です。ちよつと耳を傾けてみましょう。

『スズムシくん』

女の子が、おじいちゃんからスズムシの卵をもらいました。毎日観察していたら、ちっちゃなスズムシが生まれてきました。おじいちゃんは、エサやエサのやり方も丁寧に教えてくれました。

やがて、スズムシは脱皮し、だんだん大きくなります。そして、スズムシは脱皮してぬいだ皮を全部食べてしまいます。

成虫になったスズムシはオスだけが羽をこすり合わせて鳴きます。メスは卵を残し、およそ半年の生涯をとじます。

きつと次の年も、スズムシの赤ちゃんたちが生まれてくることでしょう。



『スズムシくん』
木坂涼／文
廣野研一／絵
福音館書店

BOOK
コーナー

ほんとに、いい出会い。

一般書

今月のおすすめの

一冊!!

『バッタ・コオロギキリギリス 生態図鑑』

バッタの仲間は、鳴く虫としても古くから日本人に親しまれてきました。本書は、日本に生息するバッタの仲間の生態や分類を紹介しています。また、生態・標本の写真、形態図、景観写真も収録されています。

日本には一五〇種類が生息しているそうですが、キリギリスの仲間は、前翅をこすり合わせて鳴くものが多いのに対し、バッタの仲間は前翅と後脚、または前翅と後翅をこすり合わせて鳴きます。

鳴き声は、他の個体との通信手段であり、オスとメスが出会ったり、移動による過剰な拡散を防いだり、危機を感じて鳴き止むことで、他の個体にも危険を知らせる役割があります。

付属のCDには、キリギリスとコオロギの鳴き声が23種ずつ収録されています。

虫の姿が苦手な方は、鳴き声だけ楽しむのもよいかもしれませんね。



『バッタ・コオロギ・キリギリス生態図鑑』
村井貴史・伊藤ふくお／著
北海道大学出版会